

(様式1)



山口市

報道資料

平成29年11月24日

1 件 名	マンホールカード（第6弾）における山口市のデザインの採用について
2 日 時	平成29年11月24日（金）午後1時（発表）
3 場 所	山口市
4 内 容	「下水道広報プラットホーム」（GKP）が企画・監修するマンホール蓋のコレクションアイテムとして全国的に人気を博している「マンホールカード」の第6弾が本日発表され、山口市の「パラボラアンテナ」デザインのマンホール蓋が選定されました。 本市では第3弾で選定された「山口七夕ちょうちんまつり」デザイン、第4弾で選定された「SL『やまぐち』号・オゴオリザクラ・種田山頭火の句」デザインに続いて3種類目となります。（詳細につきましては、別紙「概要」をご覧ください。） 第6弾のカードは、湯田温泉観光案内所にて、12月9日（土）午前9時から配布を開始します。 （添付資料） ・概要 ・山口市のマンホールカードのデザインなど
5 出 席 者	なし
6 問い合わせ	○マンホールカード全般（カード制作の意図など）に関すること GKP マンホール・エンジョイ・プロモーション 山田氏 TEL 03-3585-2177（東京都港区赤坂3-10-6） ○山口市のマンホールカードに関すること 上下水道局下水道整備課下水道管理室 青木 TEL 083-933-6692

【概要】

○マンホールカードとは

「マンホールカード」は、国土交通省や公益社団法人日本下水道協会等で構成する「下水道広報プラットフォーム」(GK P)が、下水道のイメージアップのために企画しているものです。

平成28年4月に始まり、これまで全国各地の自治体との共同制作により、第5弾までで194団体227種類のカードが発行されています。

今回の第6弾におきましては、64団体(前弾までと重複あり)66種類が選定され、12月9日(土)から全国一斉に配布開始となります。

カードに関する詳細は、GK Pマンホール・エンジョイ・プロモーション 山田様へお問い合わせください。

(参考) GK Pホームページのアドレス <http://gk-p.jp/>

○本市の応募理由など

本市では、下水道の普及啓発を図る目的に加え、観光・交流のツールになることを期待してマンホールカード制作に参画し、これまでに、第3弾、第4弾の2種類が選定され、共に好評をいただいているところです。

この度の第6弾におきましては、1991年から設置を始めております「パラボラアンテナ」デザインにて応募(平成29年10月3日(火)期限)したところ、10月13日(金)に採用通知をいただいたところです。

これまでに採用され、現在、好評配布中の第3弾、第4弾と共に、カード型の広報パンフレットとして、また、本市の魅力をさらに全国に広く発信する「観光・交流」のツールのひとつとして、市外からの交流人口を呼び込む仕掛けになればと考えております。

○配付場所など

本市のマンホールカードのデザイン、配付場所については、別紙をご覧ください。

なお、本年11月23日(木)配布終了時点におけるマンホールカードの配布状況は、第3弾の「山口七夕ちょうちんまつり」は2,605枚で、第4弾の「SL『やまぐち』号・オゴオリザクラ・種田山頭火の句」は1,951枚となっています。

第6弾として、12月9日(土)午前9時から配布いたします「パラボラアンテナ」デザインのマンホールカードにつきましても、市内外から多くの方にお越しいただき、手にしていただきたいと思っています。

また、カードは1種につき1箇所のみで配布する取り決めとなっており、それぞれ指定の場所に行かないとお渡しすることはできません(郵送での取扱いはできない「きまり」となっております。)ので、御注意ください。

【山口市のマスコットカードのデザインなど】

第6弾 (平成29年11月24日 (金) 発表。12月9日 (土) から配付します。)

表

山口県
山口市

35-203-C001

34°10'06.9"N
131°27'59.4"E

山口市

裏

デザインの由来

山口市は地震や台風などの自然災害が少なく、電波障害を受け難い地域であることから衛星通信に適しており、市内には国際衛星通信センターをはじめ、有線多チャネル放送や全国同時番組システム(J-ALERT)などの衛星通信基地局があります。このうち、世界最大級の衛星通信センターであるKDDI山口衛星通信所には、巨大なパラボラアンテナが立ち並び、敷地内には国際衛星通信の仕組みを見て「飽れて」楽しんで「学べる」パラボラ館があります。本デザインは、下水道の役割や重要性をパラボラアンテナの印象的な図柄で発信したいとの思いから製作しました。

1712-00-001

湯田温泉観光案内所

©GKPマエゾロ

- ・配付場所 湯田温泉観光案内所 (山口市湯田温泉二丁目)
- ・配付時間 午前9時から午後6時まで (年中無休)

【参考】第4弾 (平成29年4月3日から配付しています。)

表

山口県
山口市

35-203-B001

34°05'39.8"N
131°23'43.6"E

山口市

裏

デザインの由来

昭和54年8月、全国鉄道ファンを魅せる出来事がありました。当時の国鉄が、廃止していた蒸気機関車を全国に先駆けて山口線で復活させたのです。それが、本マスコットカードに描かれているSL「やまぐち1号」です。復活当初からSL「やまぐち」号を牽引しているのがCS7形1号機、そのスウェーデン産客車から「国鉄入りの愛称で親しまれており、今も新山口駅(山口市小郡)から津和野駅(島根県)までの62.9kmを約2時間かけて走行しています。絵柄の中のは、小郡に長く暮らした俳人「湯田山脚火」が「オコサリガラ」をあらわし、山口線の旅情緒溢れる風景を描き出しています。

1704-00-001

新山口駅観光案内所

©GKPマエゾロ

- ・配付場所 新山口駅観光案内所 (山口市小郡下郷 JR新山口駅2階)
- ・配付時間 午前9時から午後6時まで (年中無休)

【参考】第3弾 (平成28年12月1日から配付しています。)

表

山口県
山口市

35-203-A001

34°10'35.0"N
131°28'37.0"E

山口市

裏

デザインの由来

このマスコットは、毎年8月6日、7日の旧暦七夕に開催される山口七夕まつりの様子をデザインしたもので、カラー版は市内の歩道を中心に設置しています。山口七夕まつりは、室町時代の守護大名大内盛見(おうちんまつり)が先祖の供養のため、お盆の夜に笹竹に提灯を灯したのが始まりとされています。その歴史は現在に至るまで約600年続き、山口市のマスコットを飾るちようちんまつりは、まるで光のトンネルのよう、神輿や山笠などを飾めると、会場全体を幻想的に彩ります。

1612-00-001

山口観光案内所

©GKPマエゾロ

- ・配付場所 山口観光案内所 (山口市惣太夫町 JR山口駅1階)
- ・配付時間 午前9時から午後6時まで (年中無休)